

東京家政大学 東京家政大学短期大学部  
学修・教育開発センター

平成30年度後期

# 授業アンケート結果活用報告書

【 授業アンケート実施・未実施状況（責任学科・科別） 】

〈実施期間〉

3期 : 平成30年10月19日（金）～11月18日（日）  
 4期、後期、通年 : 平成30年12月4日（火）～平成31年1月30日（水）  
 集中 : 平成30年10月19日（金）～平成31年1月30日（水）

2019/4/12現在

項番	責任学科・科	実施予定	実施	未実施	未実施 (専任)	未実施 (非常勤)	実施率 (=実施/実施予定)
1	児童学科	117	103	14	11	3	88%
2	児童教育学科	95	59	36	31	5	62%
3	栄養学科	148	139	9	7	2	94%
4	服飾美術学科	172	156	16	11	5	91%
5	環境教育学科	41	31	10	9	1	76%
6	造形表現学科	104	78	26	13	13	75%
7	英語コミュニケーション学科	203	137	66	53	13	67%
8	心理カウンセリング学科	55	53	2	2	0	96%
9	教育福祉学科	56	53	3	2	1	95%
10	看護学科	55	48	7	5	2	87%
11	リハビリテーション学科	27	24	3	1	2	89%
12	子ども支援学科	137	129	8	6	2	94%
13	共通教育推進室	246	201	45	7	38	82%
14	教員養成教育推進室	81	72	9	5	4	89%
小計(大学のみ)		1537	1283	254	163	91	83%
15	保育科	58	46	12	9	3	79%
16	栄養科	32	31	1	1	0	97%
小計(短大のみ)		90	77	13	10	3	86%
全体(大・短)		1627	1360	267	173	94	84%

【 授業アンケート結果に対するコメント入力の対象教員数・回答教員数・回答率 】

回収期間：平成31年2月20日～3月31日

2019/4/25現在

項番	責任学科・科	アンケート 実施授業	コメント入力 数	コメント入力 率
1	児童学科	103	78	76%
2	児童教育学科	59	54	92%
3	栄養学科	139	109	78%
4	服飾美術学科	156	131	84%
5	環境教育学科	31	24	77%
6	造形表現学科	78	45	58%
7	英語コミュニケーション学科	137	93	68%
8	心理カウンセリング学科	53	50	94%
9	教育福祉学科	53	45	85%
10	看護学科	48	43	90%
11	リハビリテーション学科	24	15	63%
12	子ども支援学科	129	112	87%
13	共通教育推進室	201	144	72%
14	教員養成教育推進室	72	69	96%
小計(大学のみ)		1283	1012	79%
15	保育科	46	40	87%
16	栄養科	31	24	77%
小計(短大のみ)		77	64	83%
全体(大・短)		1360	1076	79%

## 質問項目と選択肢 Q1～Q12

Q1 授業に集中していましたか

- A 集中していた
- B ときどき集中していた
- C あまり集中していなかった
- D まったく集中していなかった

Q2 授業の内容を授業中に理解できましたか

- A 理解できた
- B ほぼ理解できた
- C あまり理解できなかった
- D まったく理解できなかった

Q3 予習や事前準備はしましたか

- A (ほぼ)毎回した
- B ときどきした
- C あまりしなかった
- D まったくしなかった

Q4 授業後に、この授業に関連する学習(復習など)をしましたか

- A (ほぼ)毎回した
- B ときどきした
- C あまりしなかった
- D まったくしなかった

Q5 理解できないことや疑問があったとき、担当教員に質問しましたか

- A 担当教員に質問した
- B 教員以外の人に質問した
- C 理解できたのでしなかった
- D 理解できなくてもしなかった

Q6 教員の説明はわかりやすかったですか

- A わかりやすかった
- B まあわかりやすかった
- C あまりわかりやすくなかった
- D わかりにくかった

Q7 授業内容に興味がわくように工夫されていましたか

- A 工夫されていた
- B まあ工夫されていた
- C あまり工夫されていなかった
- D 工夫されていなかった

Q8 小テストやレポートその他の課題が出されましたか

- A 毎回のように出された
- B ときどき出された
- C あまり出されなかった
- D まったく出されなかった

Q9 学生が自分の考えや意見を述べるように求められることがありましたか

- A 毎回のようであった
- B ときどきあった
- C あまりなかった
- D まったくなかった

Q10 グループワークなど、学生が参加する機会がありましたか

- A 毎回のようであった
- B ときどきあった
- C あまりなかった
- D まったくなかった

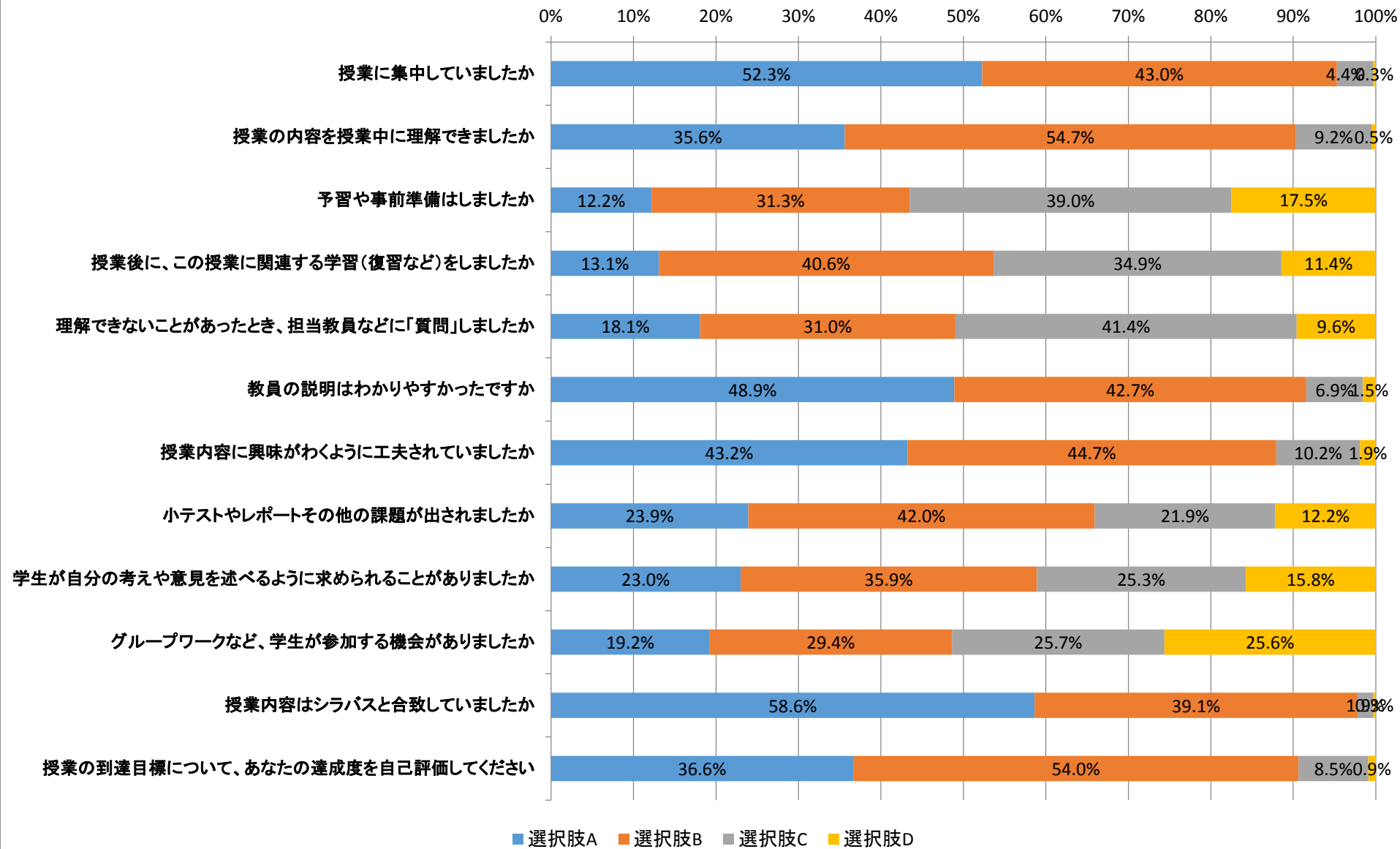
Q11 授業内容はシラバスと合致していましたか

- A 合致していた
- B ほぼ合致していた
- C あまり合致していなかった
- D まったく合致していなかった

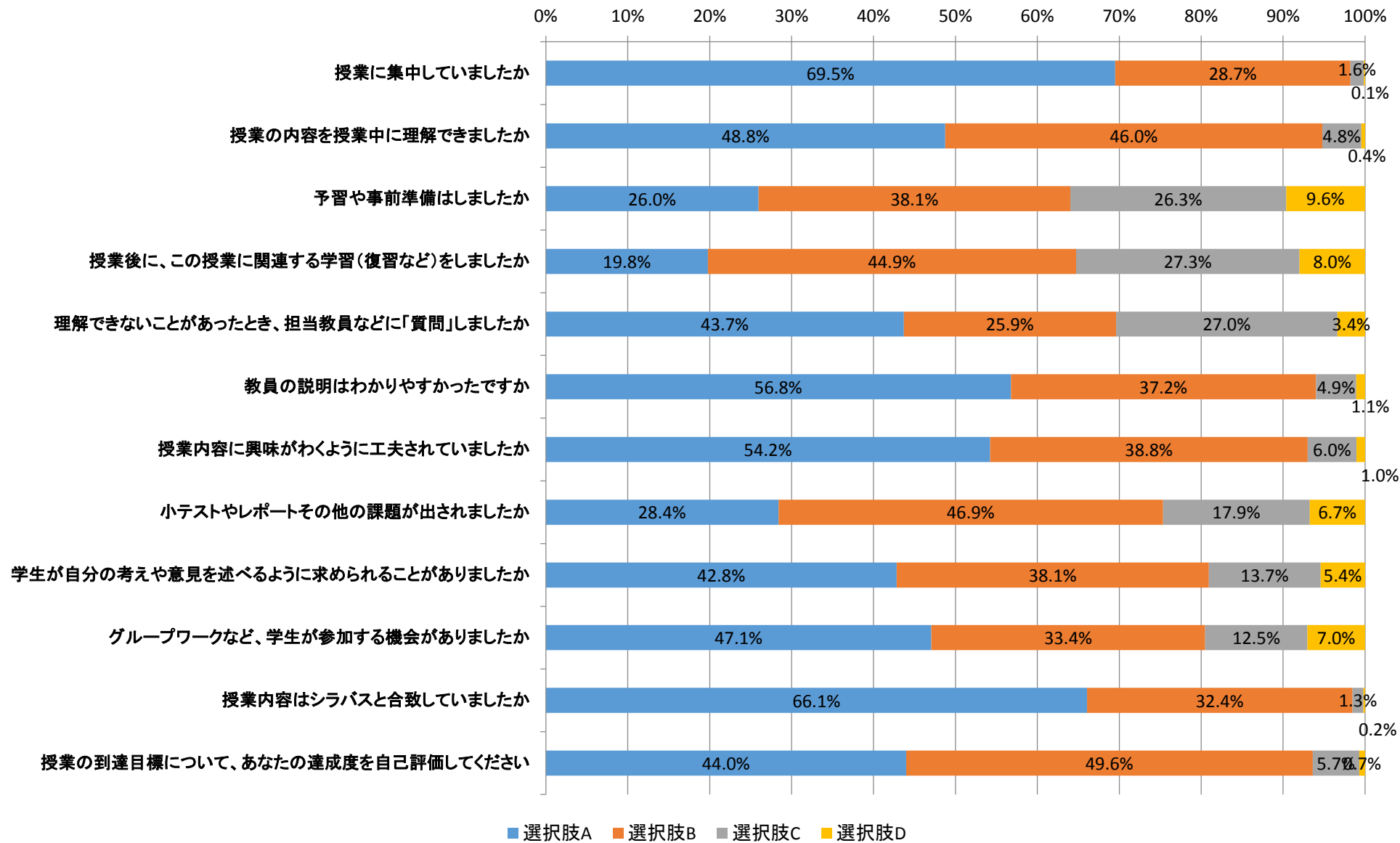
Q12 授業の到達目標について、あなたの達成度を自己評価してください

- A 達成できた
- B ほぼ達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

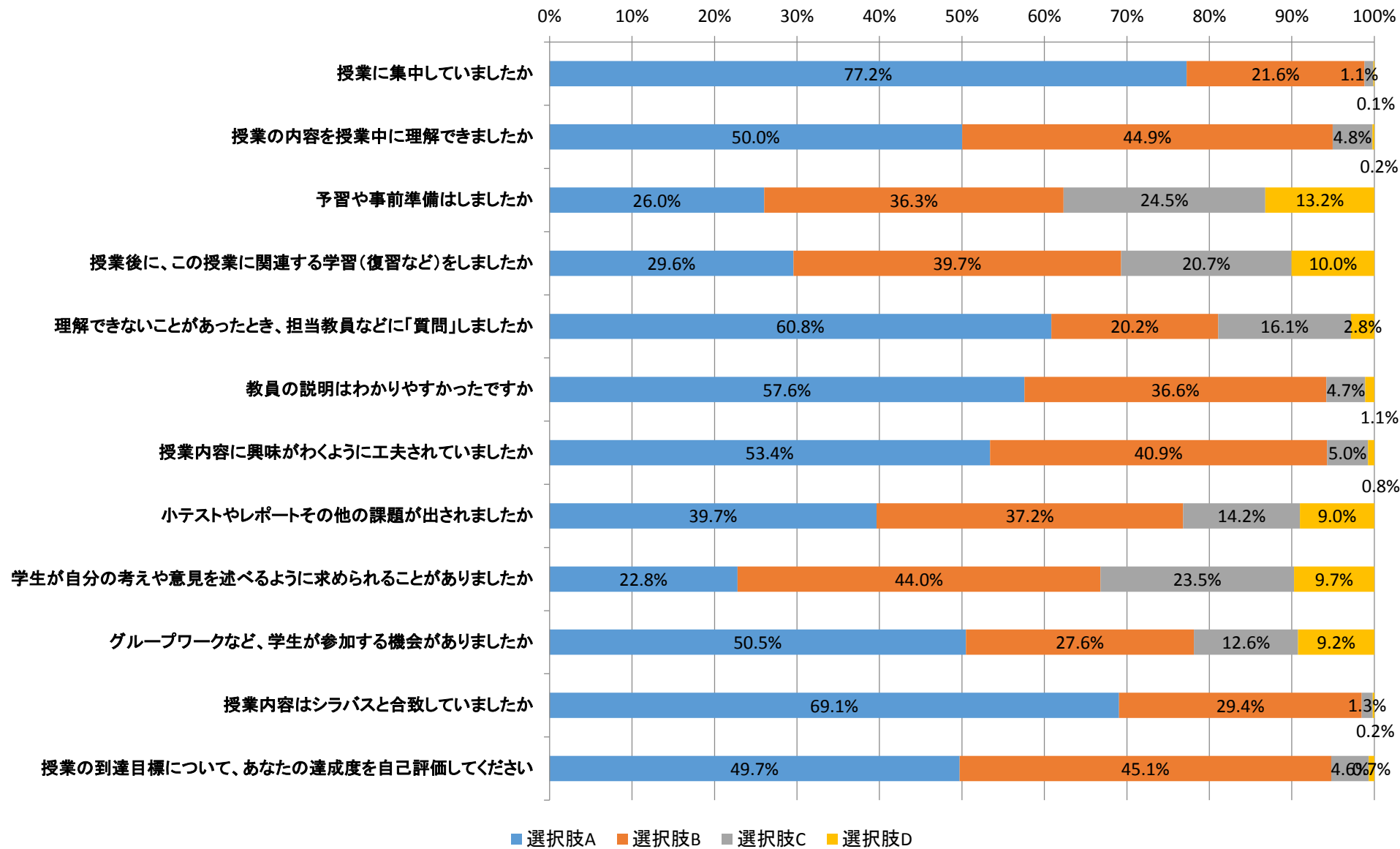
平成30年度後期・授業アンケート回答の集計(講義) N=23,431(科目数=472)



平成30年度後期・授業アンケート回答の集計(演習) N=14,328(科目数=559)



平成30年度後期・授業アンケート回答の集計(実験実習実技) N=8,507(科目数= 329)



### 【科目平均の算出法（項目 Q5 以外）】

- ・ 選択肢記号は、肯定の強い順に以下の点数付けを行っている。

記号	A	B	C	D
肯定の強さ	はい（強）	はい（弱）	いいえ（弱）	いいえ（強）
点数	4	3	2	1

全回答者の回答を点数化し平均を求める。

（例 1）項目 6 に対して履修者 10 名のうち 5 名が「A わかりやすかった」、5 名が「B まあわかりやすかった」と答えたとする、平均は、

$$\frac{1}{10} \{5 \times 4 + 5 \times 3\} = 3.5 \text{ 点になる。}$$

（例 2）項目 7 に対して履修者 100 名のうち 20 名が「A 工夫されていた」、60 名が「B まあ工夫されていた」、20 名が「C あまり工夫されて

いなかった」と答えたとする、平均は、
$$\frac{1}{100} \{20 \times 4 + 60 \times 3 + 20 \times 2\} = 3.0 \text{ 点になる。}$$

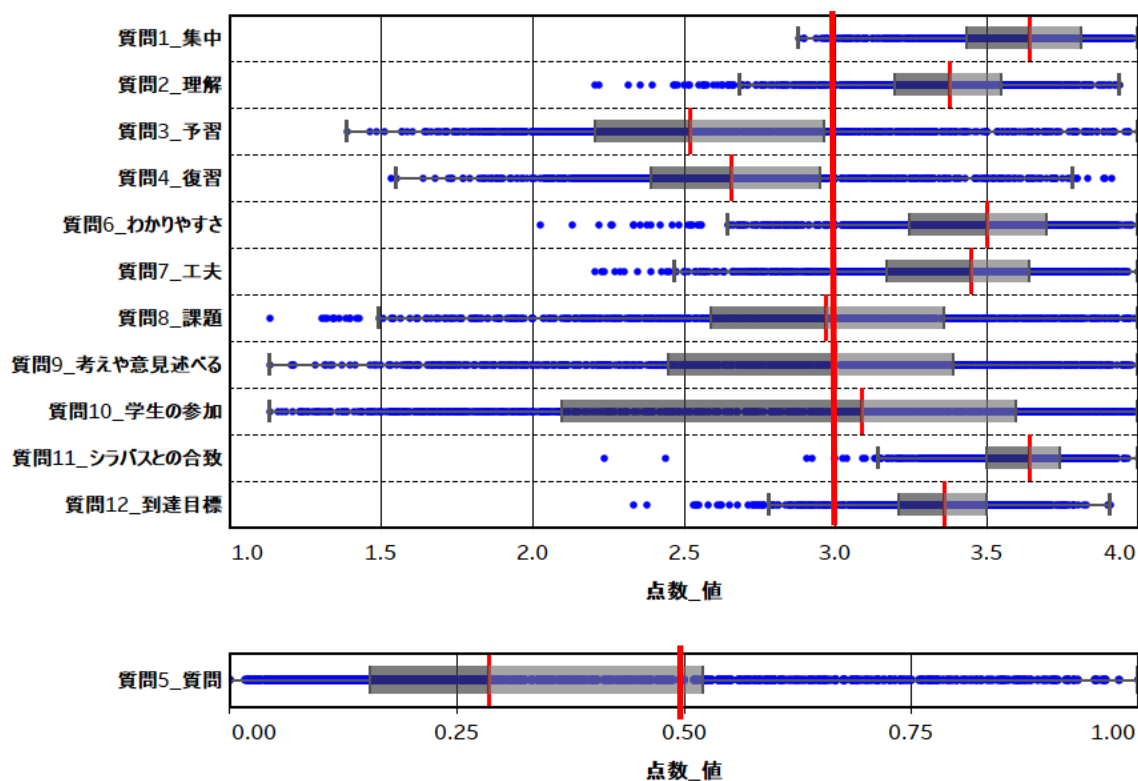
### 【科目平均の算出法（項目 Q5）】

- ・ 選択肢 A の回答率を求める。

## 【2018年度後期授業アンケート 授業別平均点分布】

※回答数 20 件以上の授業のみ

## 1. 全体

授業別平均点分布（箱ひげ図）の読み方

質問項目ごとに各授業の平均点をプロットし、箱ひげ図を描画しました。各箱の中に、全授業の半数のプロットが含まれ、箱の位置が右側にあるほど、その質問項目では平均点の高い授業が多いと読み取れます。箱の形が横に長いほど、平均点のばらつきが大きいことが読み取れます。質問項目毎の、赤い線は中央値を示します。

質問 5 以外の設問の点数の範囲は、1～4 点。質問 5 は、「担当教員に質問した」と回答した件数の割合を表します。

総評

集中… ほとんどの授業は 3 点を上回る一方、わずかだが、3 点を下回る授業がある。

理解… 多くの授業は 3 点以上だが、3 点以下の授業も少なくない。

予習… 多くの授業が、目標の 3 点を下回った。

復習… 多くの授業が、目標の 3 点を下回った。

わかりやすさ… 多くの授業は 3 点以上だが、3 点以下の授業も少なくない。

工夫… 多くの授業は 3 点以上だが、3 点以下の授業も少なくない。

課題… 半数以上の授業が 3 点を下回り、1 点台の授業も少なくない。

考えや意見を述べる… 半数の授業が 3 点を下回り、1 点台の授業も少なくない。

学生の参加… 半数以上の授業が 3 点を上回ったが、平均点のばらつきが大きい。1 点台の授業が多い。

シラバスとの合致… ほとんどの授業は 3 点を上回る。

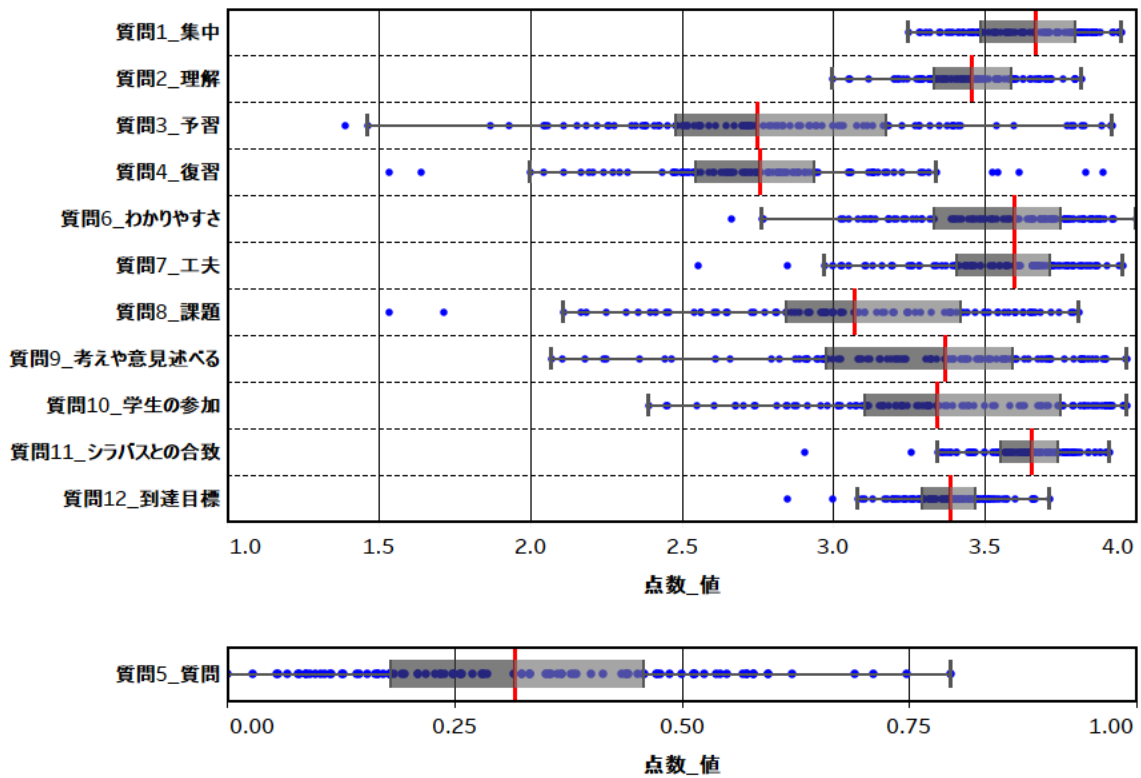
到達目標… 多くの授業は 3 点以上だが、3 点以下の授業も少なくない。

質問… ほとんどの授業で、担当教員に質問した学生が 5 割を下回る。

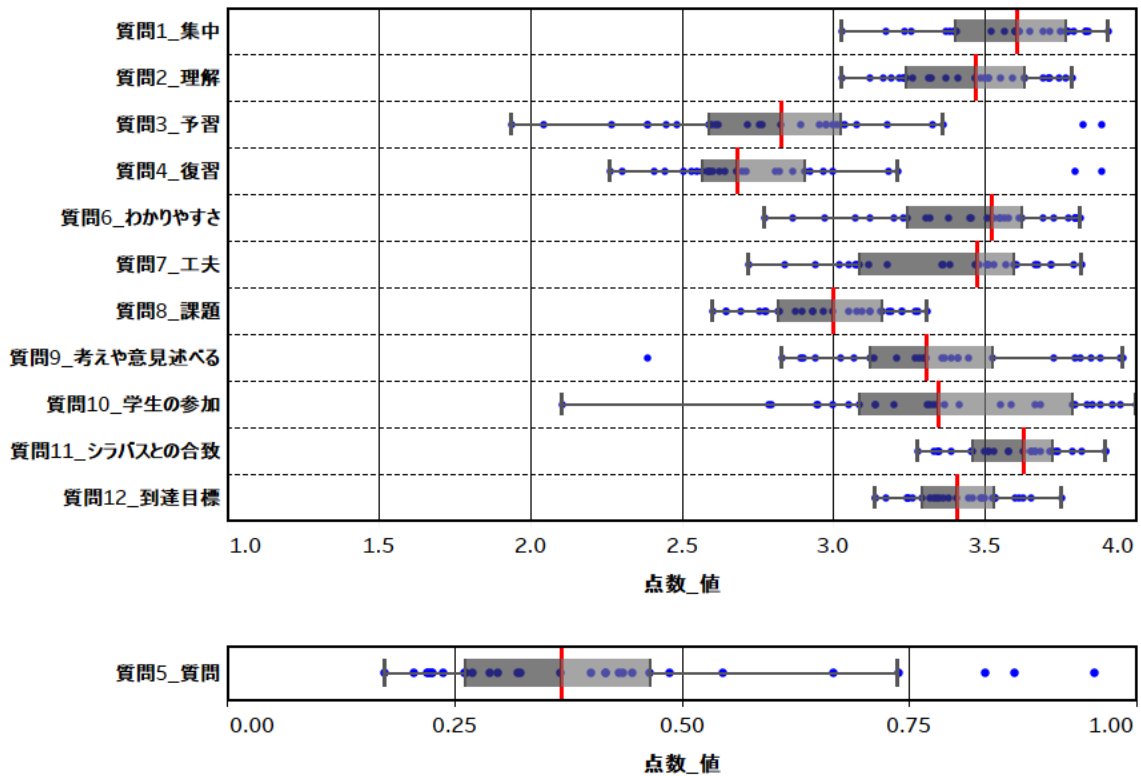
→全般的に、2018 年度前期授業アンケートの結果と同様の傾向でした。



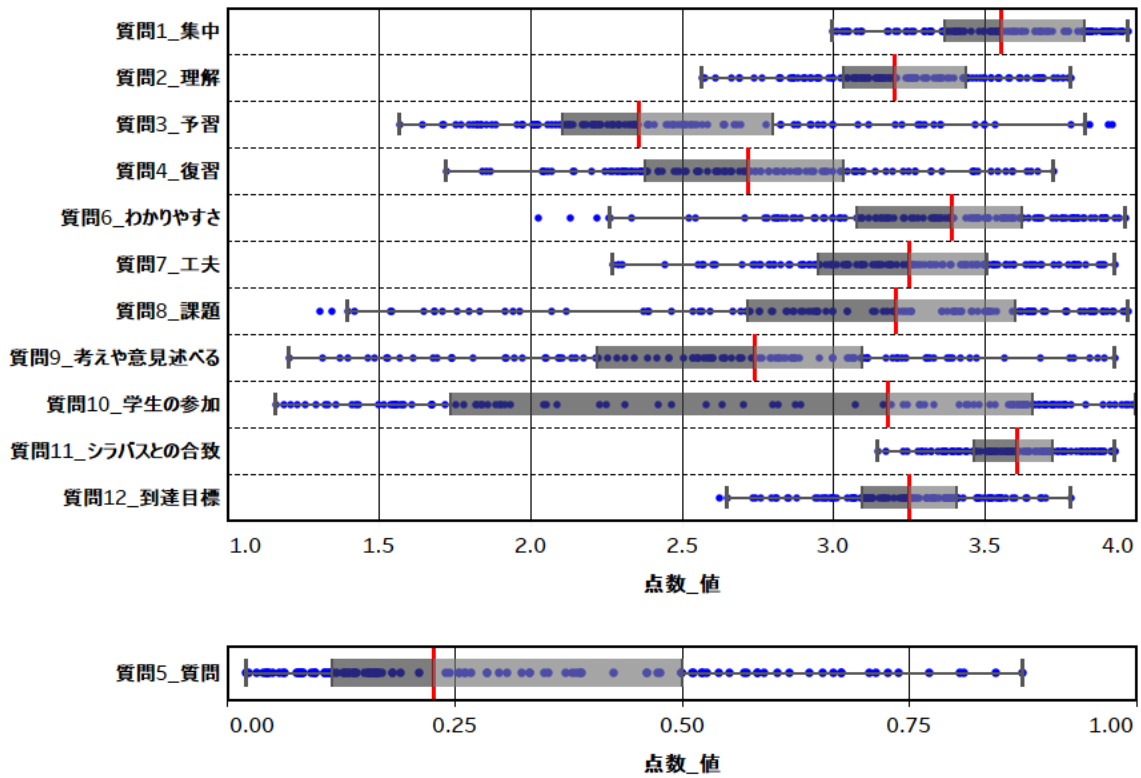
## 2. 児童学科



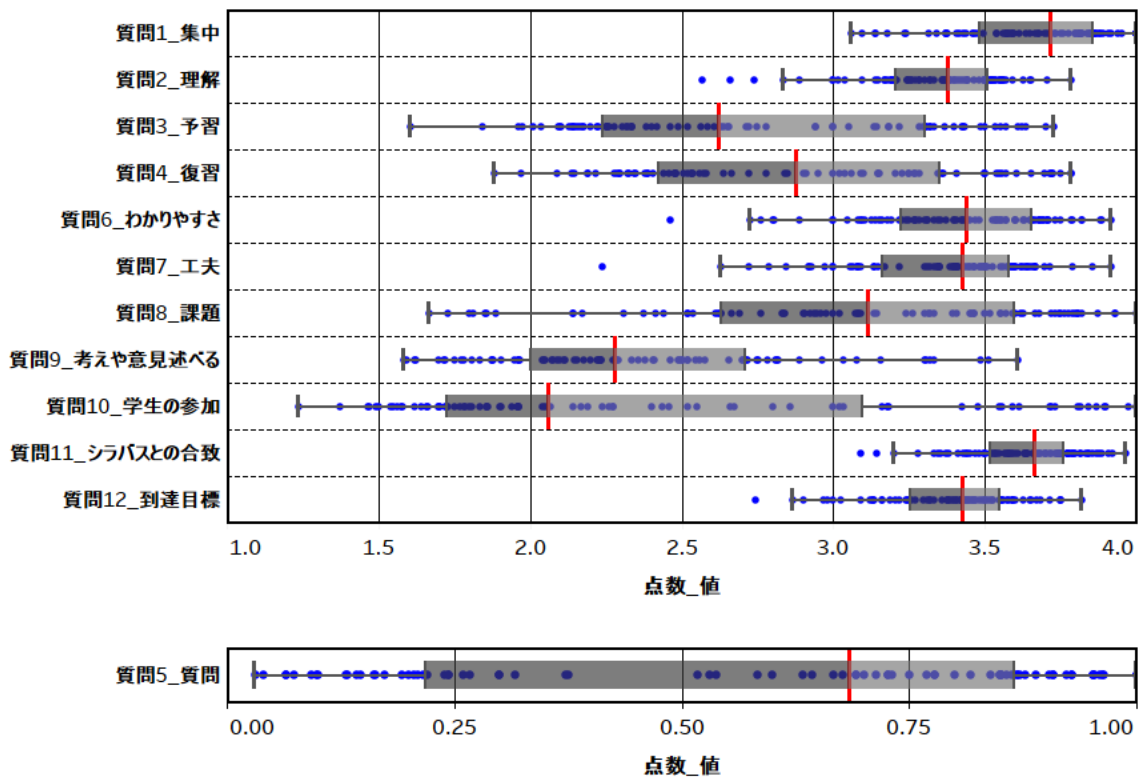
## 3. 児童教育学科



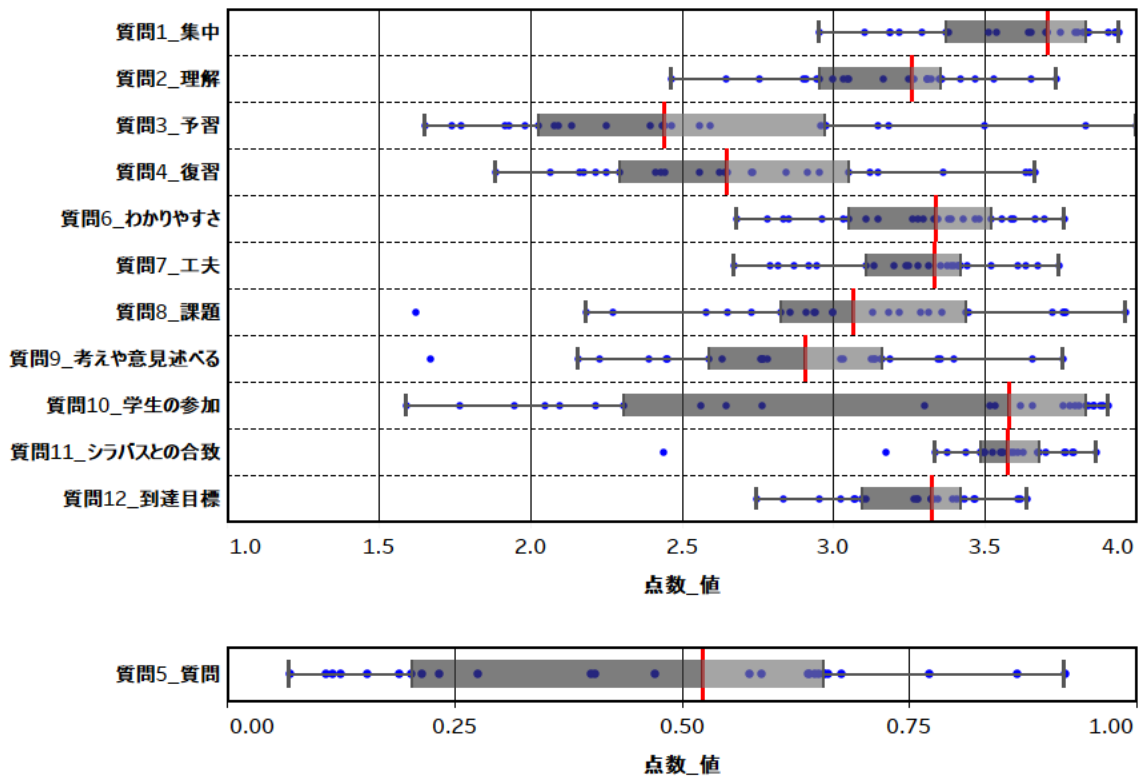
#### 4. 栄養学科



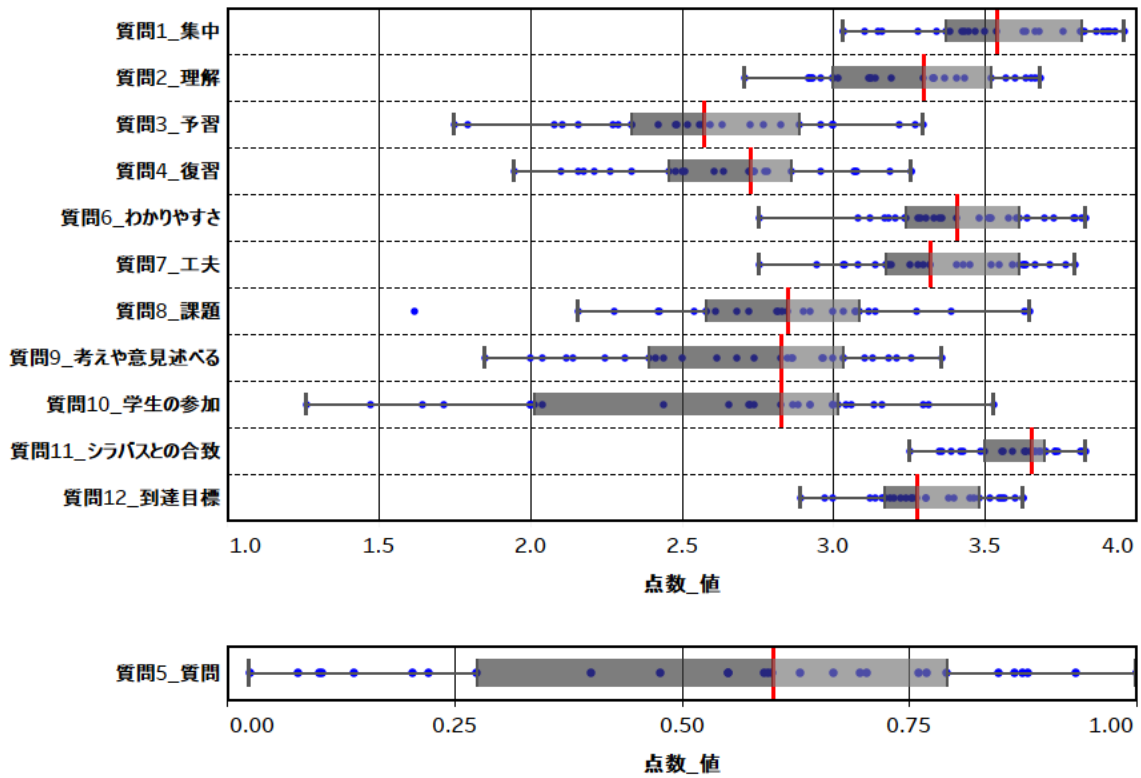
#### 5. 服飾美術学科



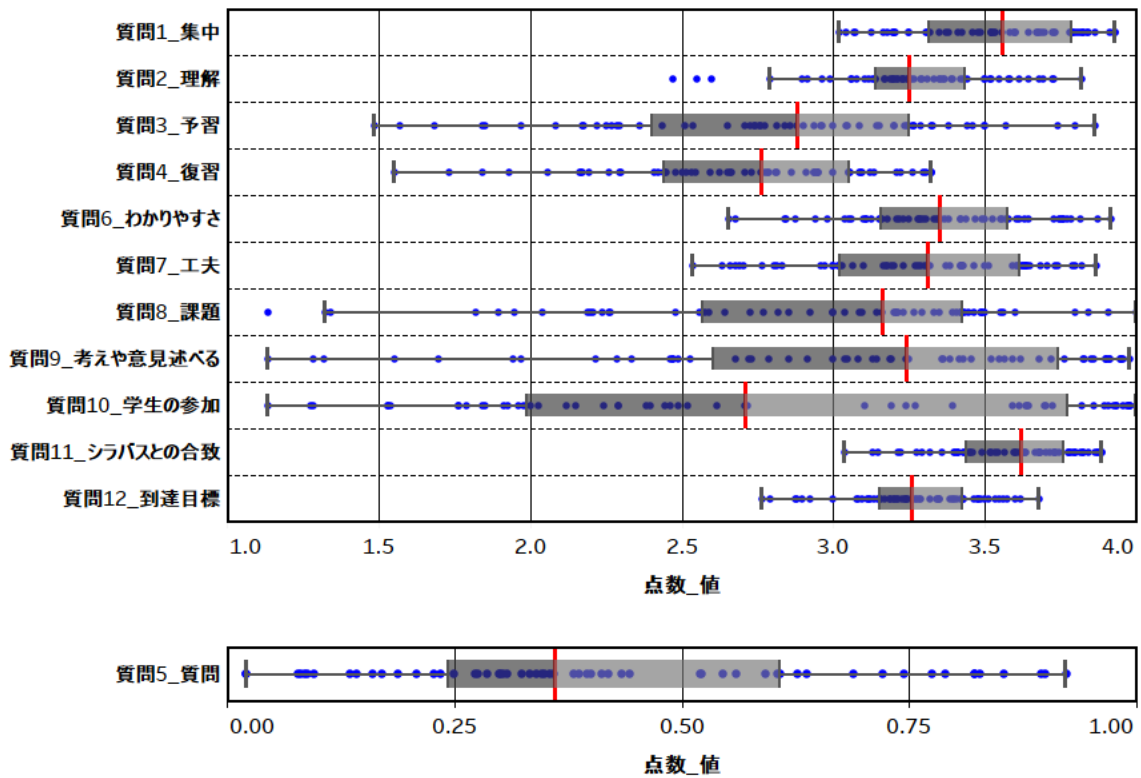
6. 環境教育学科



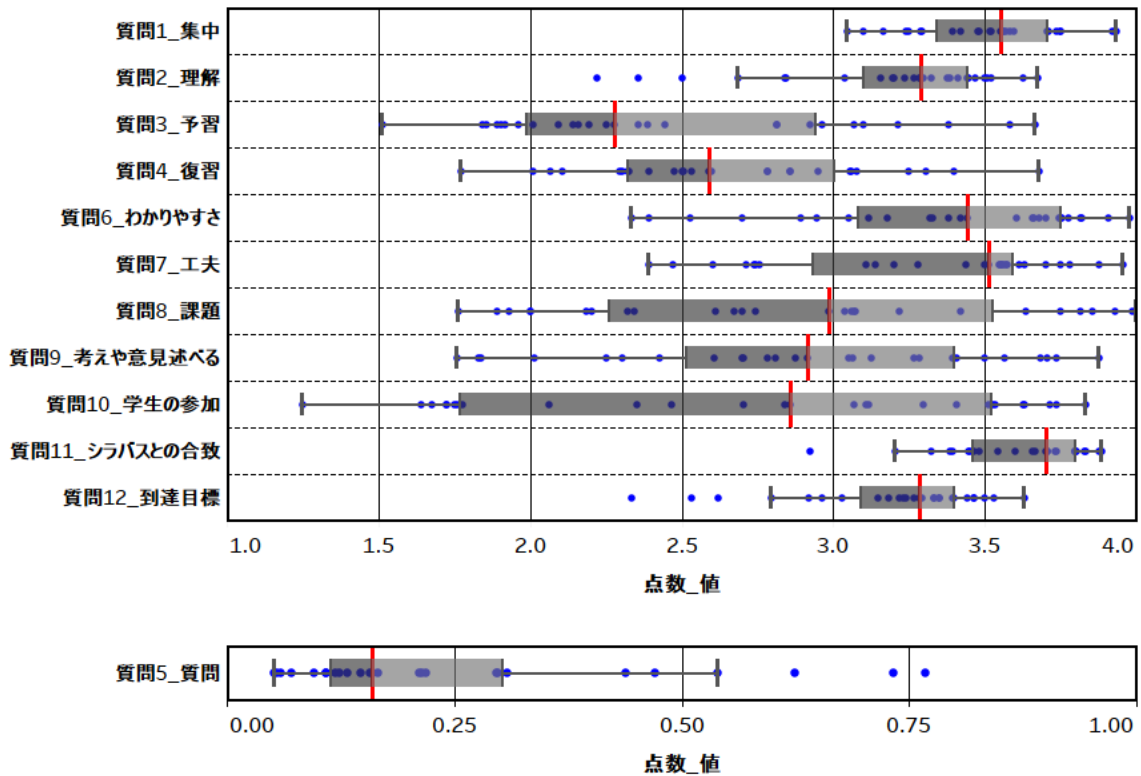
7. 造形表現学科



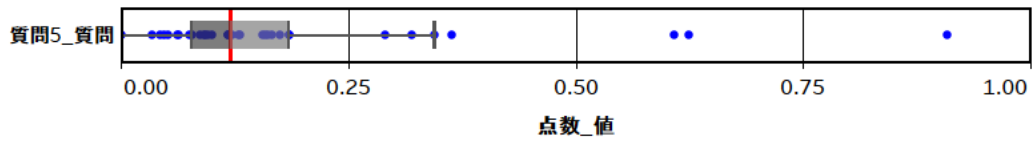
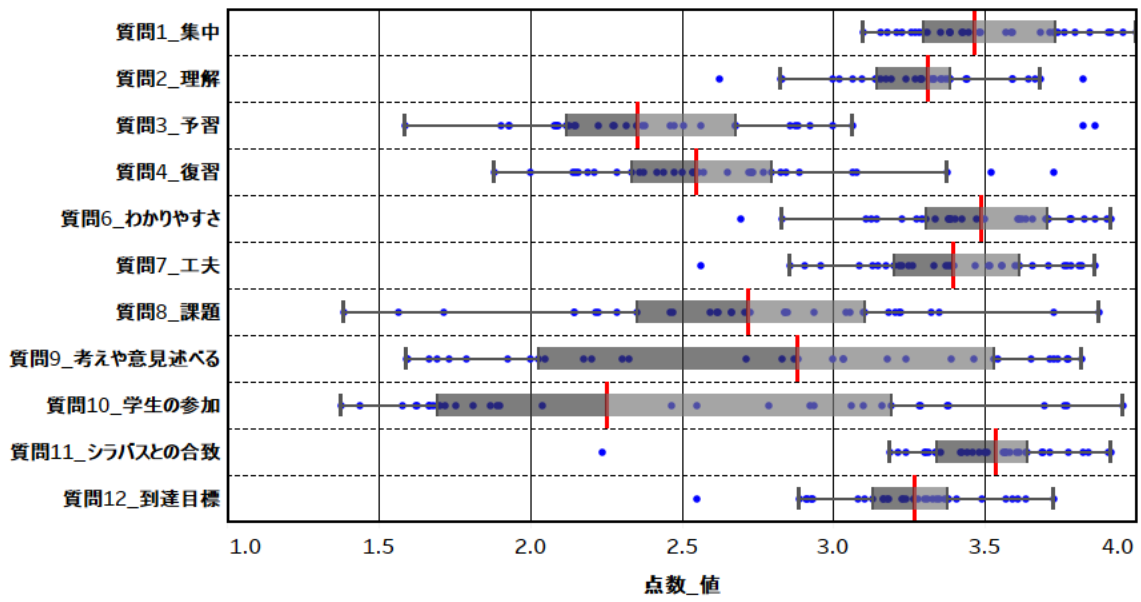
8. 英語コミュニケーション学科



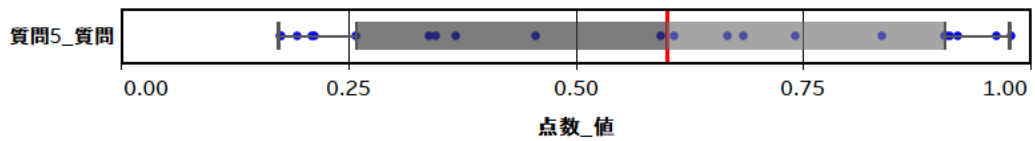
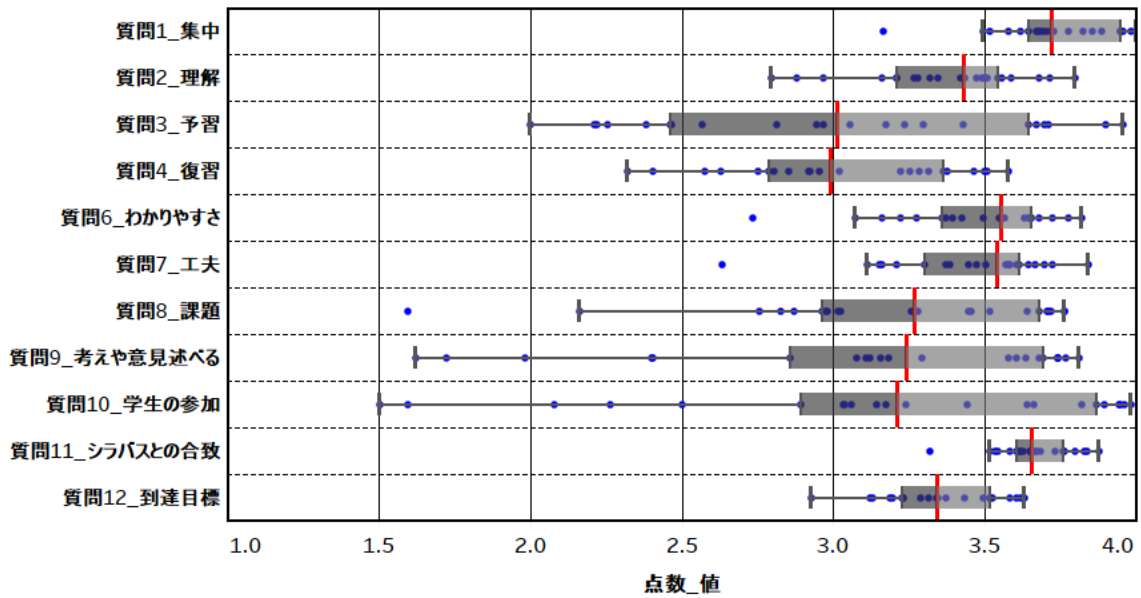
9. 心理カウンセリング学科



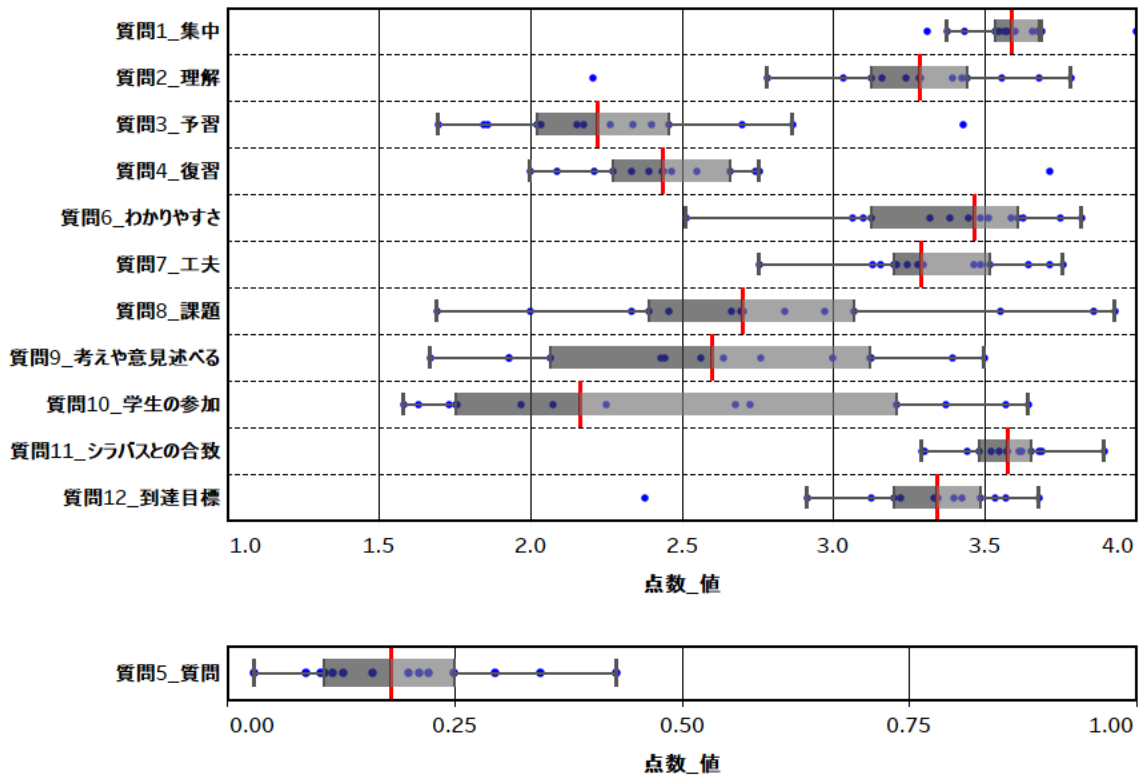
10. 教育福祉学科



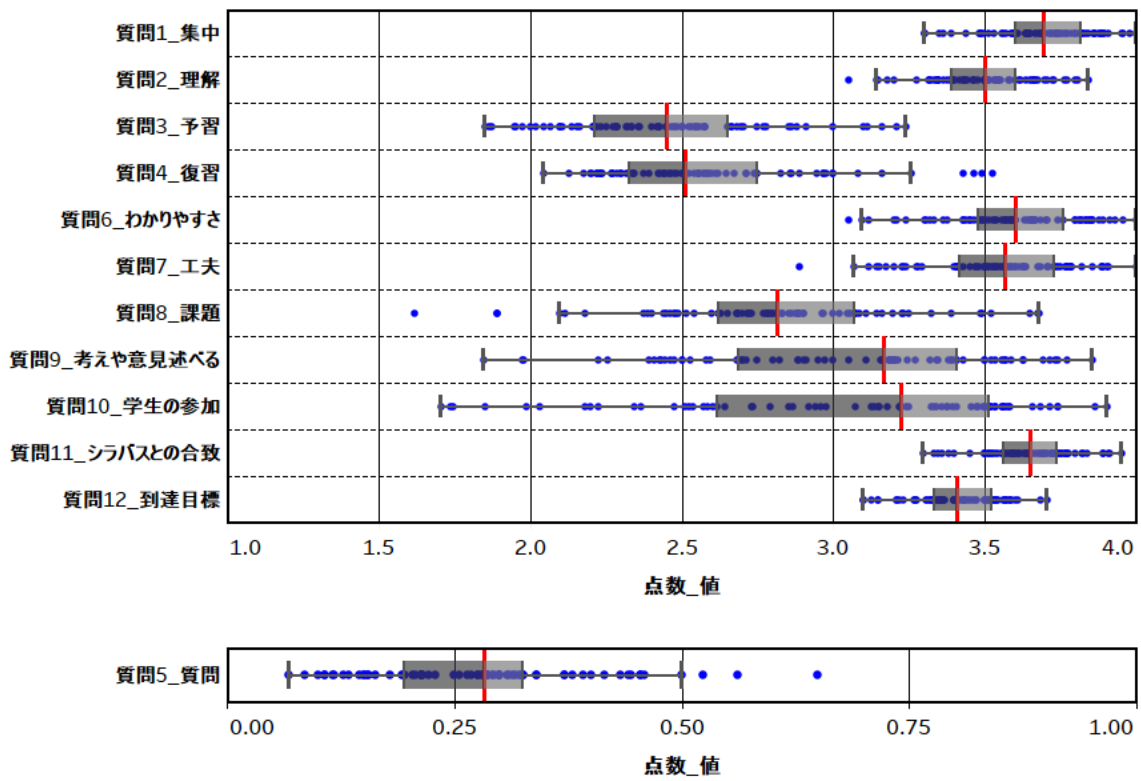
11. 看護学科



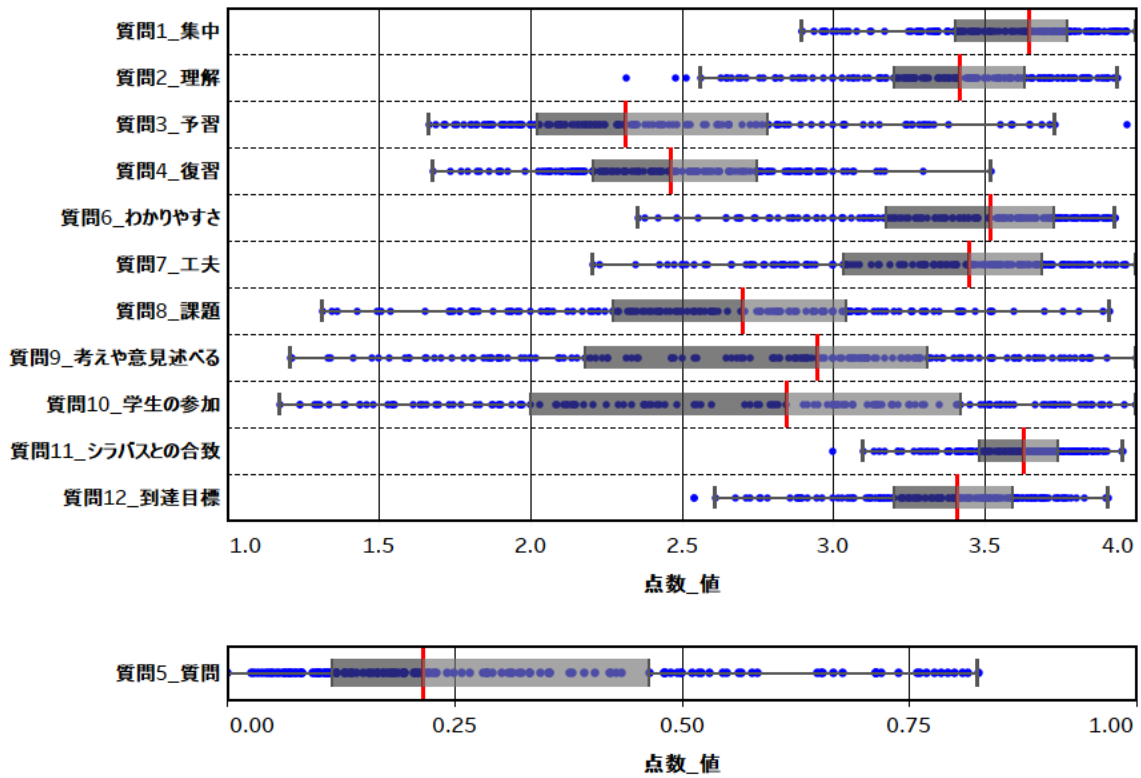
12. リハビリテーション学科



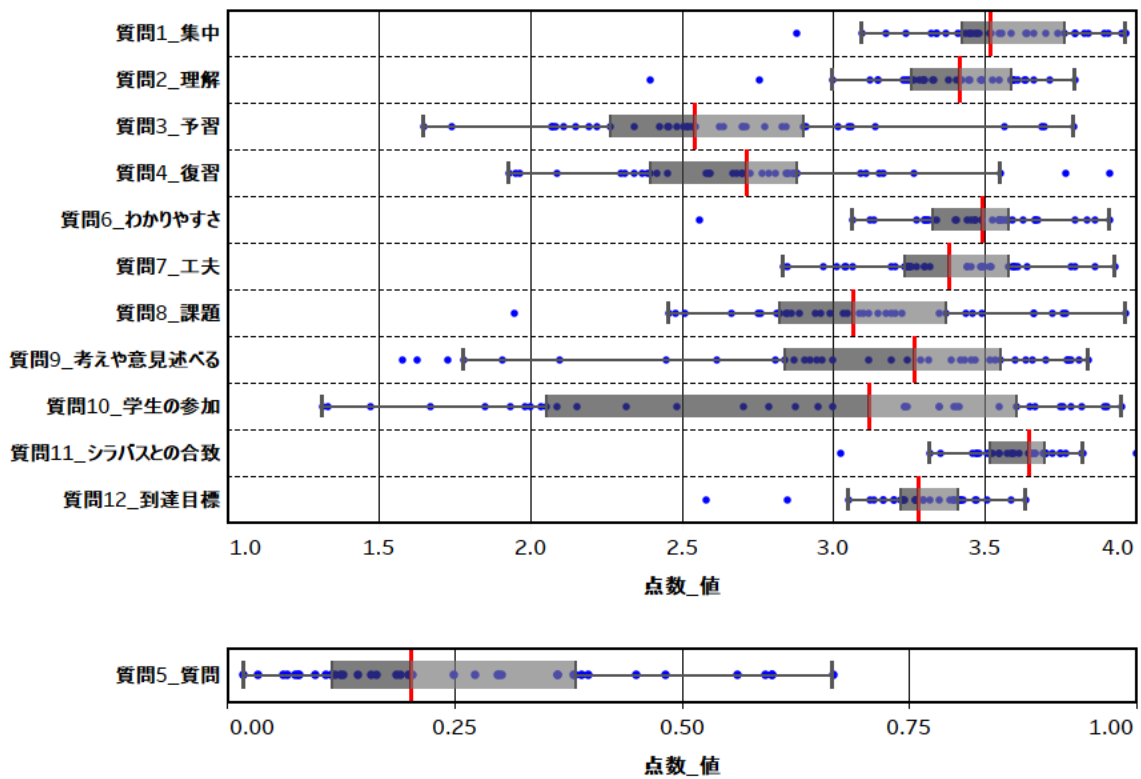
13. 子ども支援学科



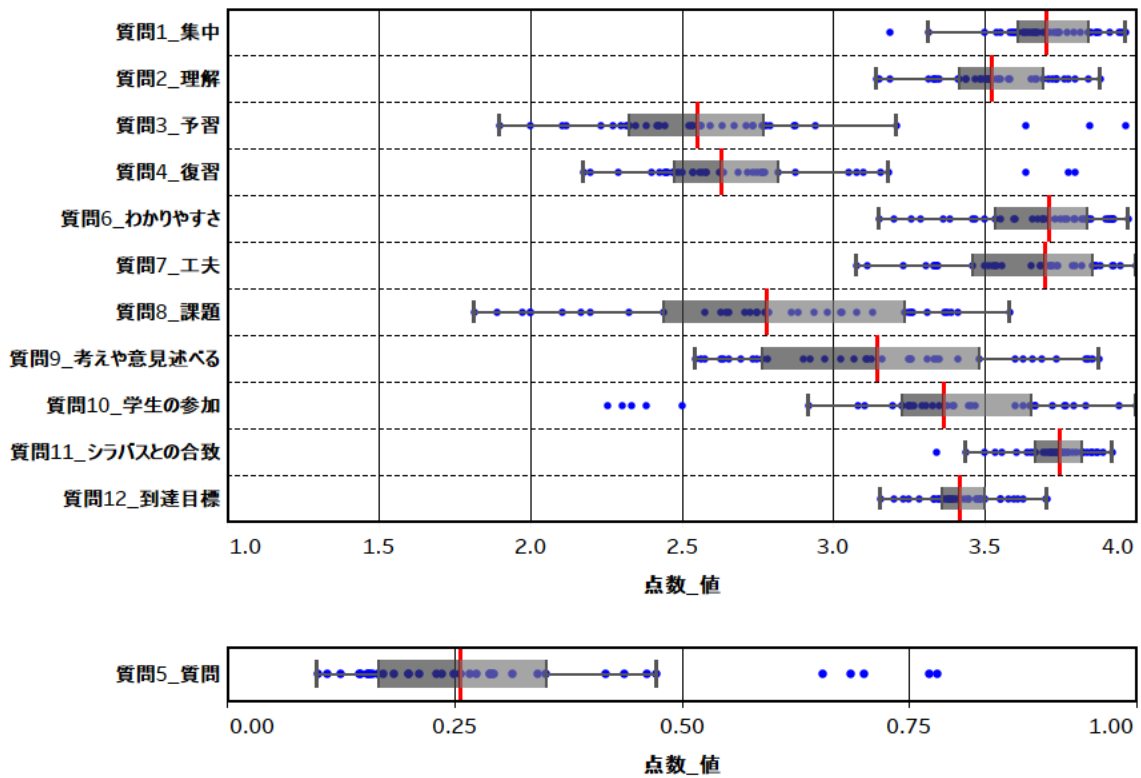
14. 共通教育推進室



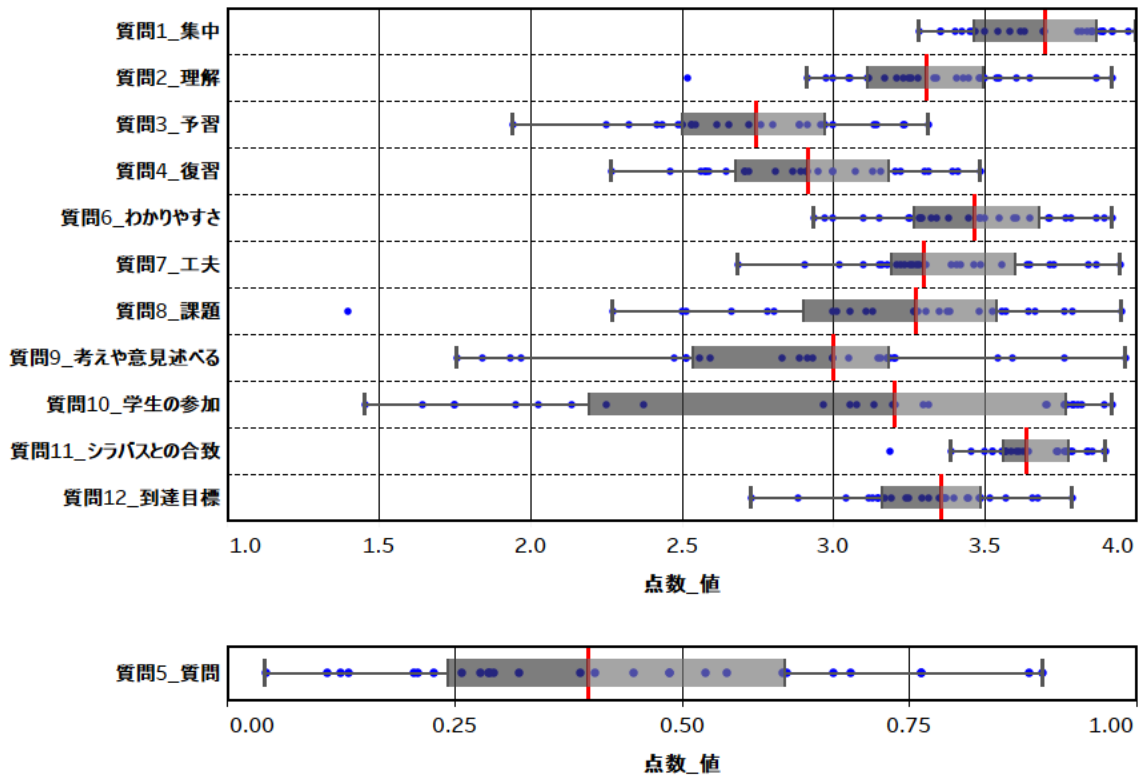
15. 教員養成教育推進室



16. 保育科 (短)



17. 栄養科 (短)





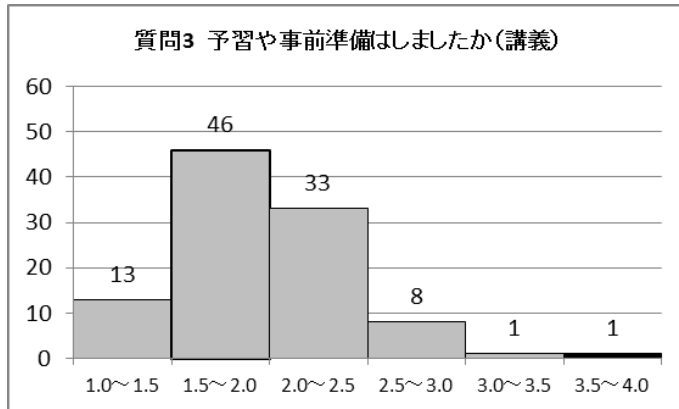
## 【項目平均の解釈法の提案】

項目 5 を除く 11 個の質問項目の得点を解釈する際に、以下の解釈法を参考にしてください。

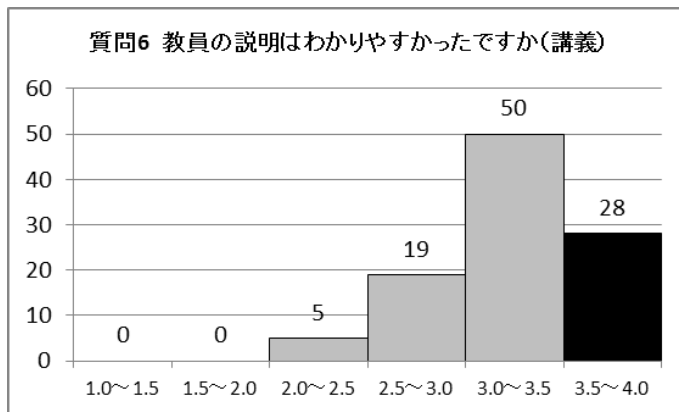
### 解釈法 1

授業単位で求めた項目平均の分布に照らして、自分の授業の位置を把握する。

(ここに載せたグラフはサンプルです。)



1. まったくしなかった
2. あまりしなかった
3. ときどきした
4. ほぼ毎回した



1. わかりにくかった
2. あまりわかりやすくなかった
3. まあわかりやすかった
4. わかりやすかった

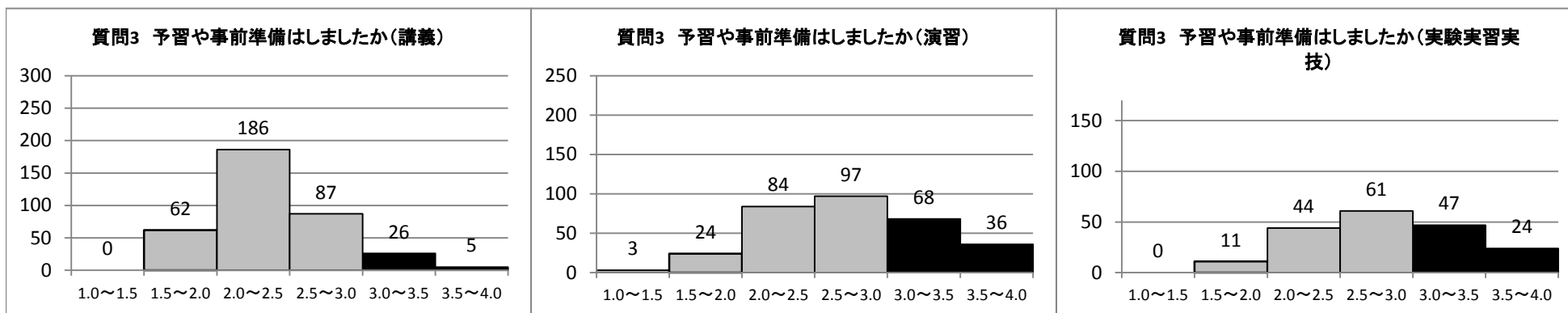
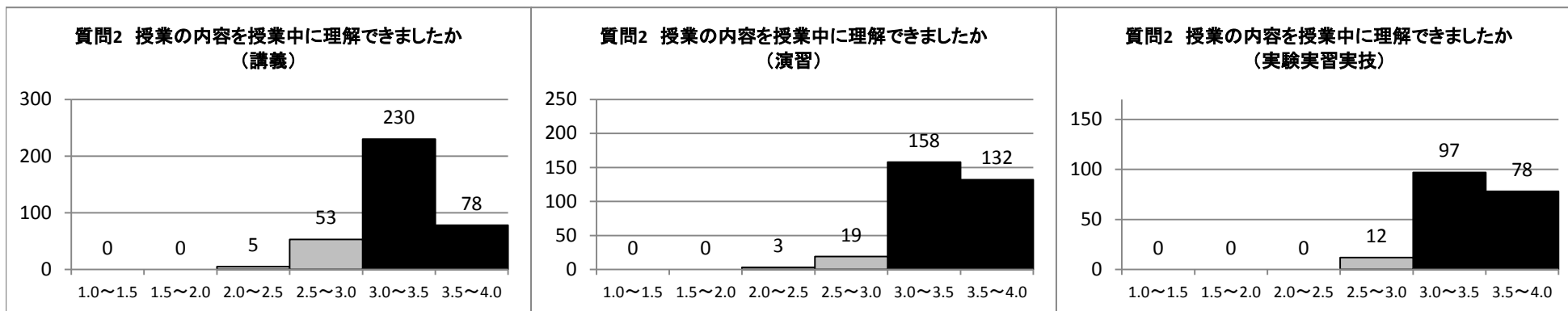
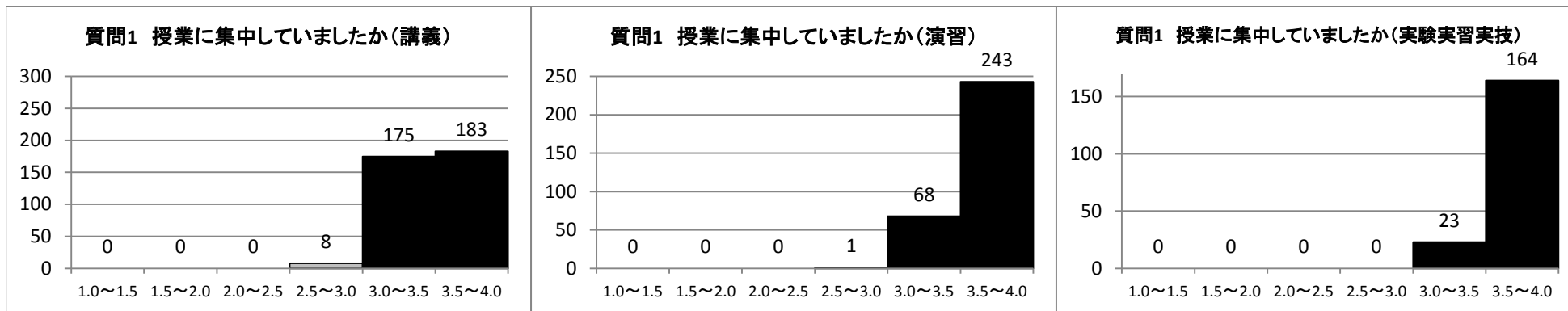
(例 1) 項目 3 で 3.0 点の講義科目：項目 3 (「予習や事前準備はしましたか」) で 3.0 を超える講義科目は 2 科目だけである。講義科目として 3.0 点は稀な高得点である。

(例 2) 質問 6 で 3.0 点の講義科目：項目 6 (「教員の説明はわかりやすかったですか」) では、講義科目のうち 4 分の 3 以上 ( $(50 + 28) / (5 + 19 + 50 + 28) = 0.76$ ) が 3.0 点を超えている。3.0 点は、講義科目としてとくに高い得点だとはいえない。

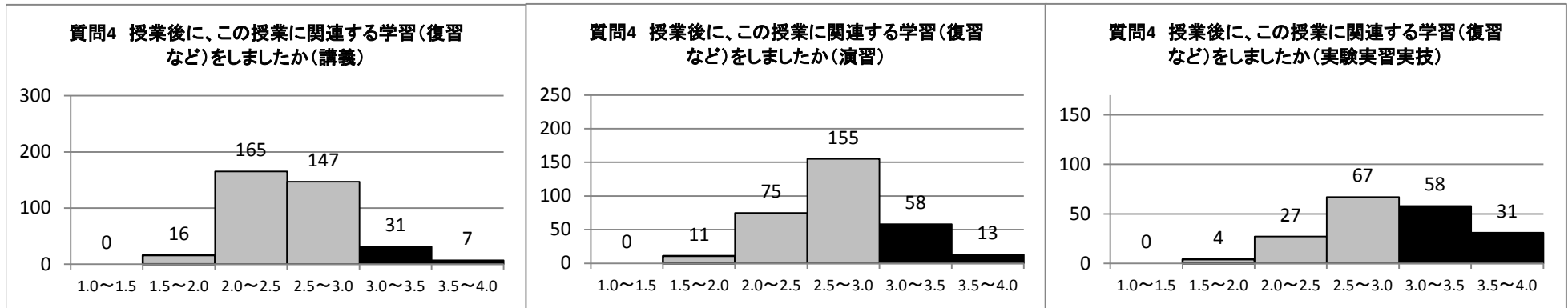
### 解釈法 2

3.0 を目標とすべき得点の目安とする。項目 3 を例にとると「(予習を) ときどきした」という回答、項目 6 であれば「まあわかりやすかった」という回答が 3.0 点に相当する。

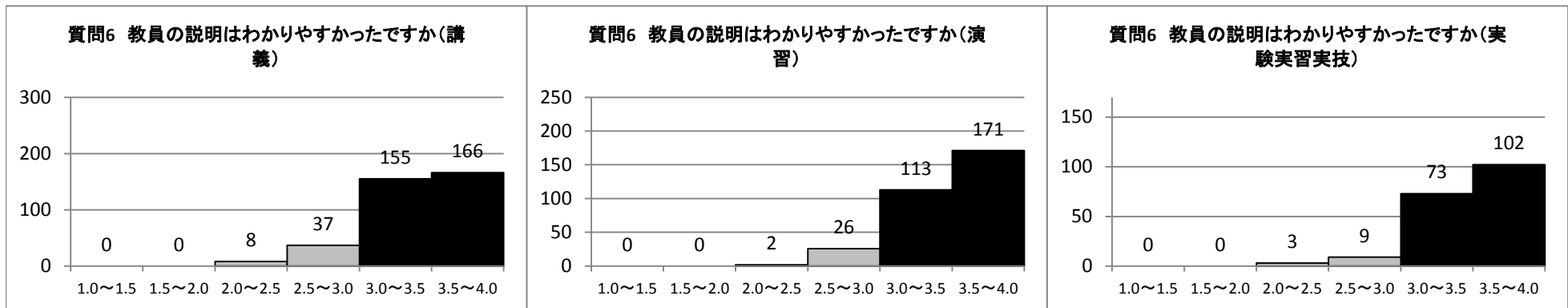
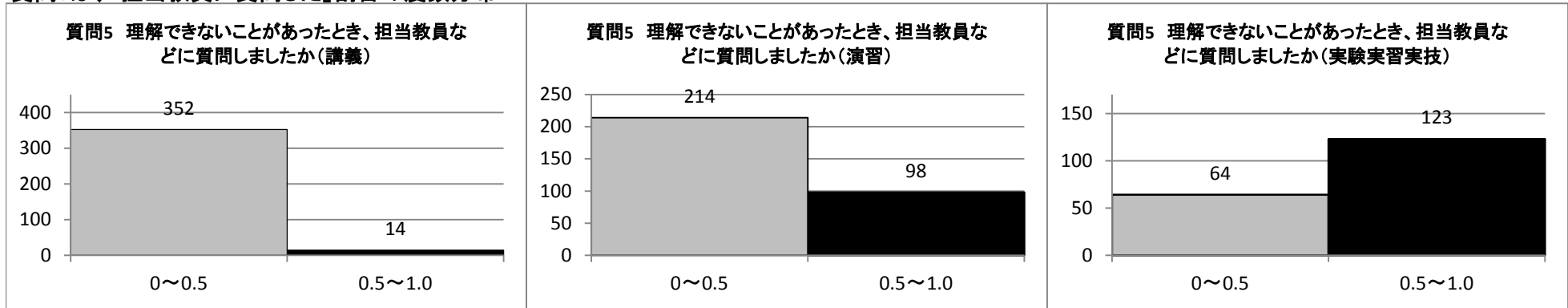
H30年度 後期授業アンケート 度数分布図(回答数:20件以上) 講義:N=366、 演習:N=312、 実験実習実技:N=187



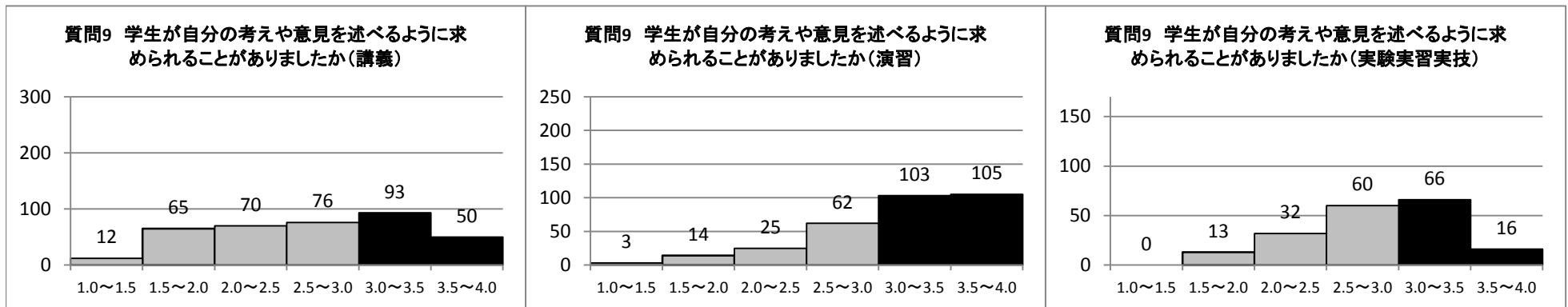
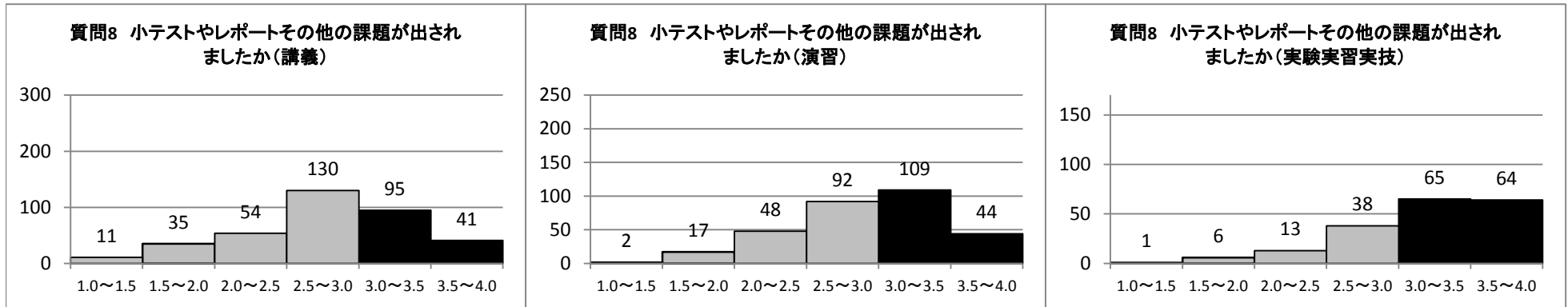
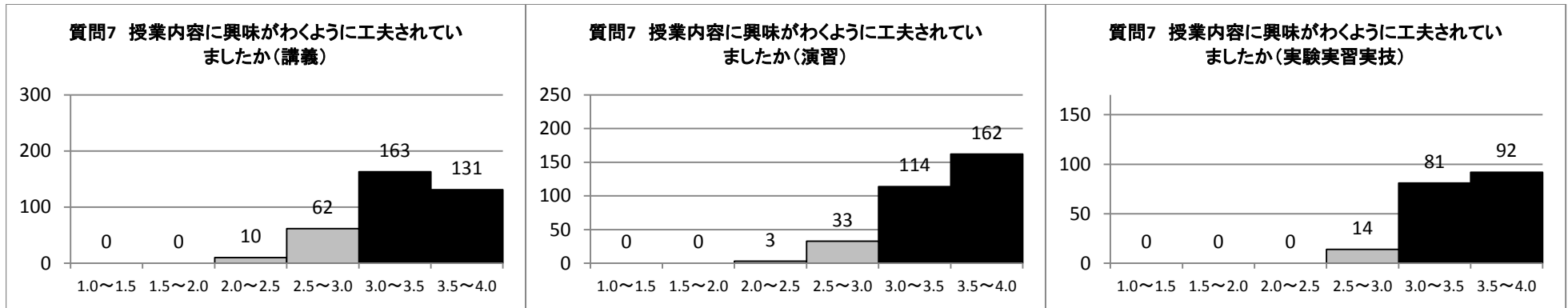
H30年度 後期授業アンケート 度数分布図(回答数:20件以上) 講義:N=366、 演習:N=312、 実験実習実技:N=187



質問5は、「担当教員に質問した」割合の度数分布



H30年度 後期授業アンケート 度数分布図(回答数:20件以上) 講義:N=366、 演習:N=312、 実験実習実技:N=187



H30年度 後期授業アンケート 度数分布図(回答数:20件以上) 講義:N=366、 演習:N=312、 実験実習実技:N=187

